通し番号 4862

分類番号 29-24-12-01

ホウレンソウ秋まき冬どり栽培において、県内で発生が確認されているべと病レース8及びレース10に抵抗性を持ち、低温伸長性に優れる有望品種を選定しました

[要約] ホウレンソウの秋まき冬どり栽培において、県内で発生が確認されているべと病レース 8及びレース 10に抵抗性を持つ低温伸長性に優れる有望品種を選定した。そのうち「MSS-1218」 が最も有望であった。

神奈川県農業技術センター・生産技術部

連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

本県のホウレンソウ生産において主要作型のひとつである秋まき冬どり栽培において、近年、べと病レース8及びレース10の発生が確認された。生産現場からは、これらのレースに抵抗性を有し、低温期に生育が早く大株になる品種が求められている。そこで、これら必要条件を満たす有望品種を選定する。

「成果の内容・特徴〕

- 1 有望品種はいずれも、平成29年10月12日に播種し、サンサンネットソフライトで被覆栽培した27品種・系統から、同年12月11日に(一社)日本種苗協会主催・第68回全日本野菜品種審査会で選定された6品種である。そのうち「MSS-1218」が最も有望であった。
- 2 最大葉長は、 '早生グローリー' が慣行品種 'クロノス' よりも長く、成長が早い (表 1)。
- 3 一株重は、「SC5-050」が慣行品種 'クロノス' よりも重い (表1)。
- 4 在ほ性は、いずれの品種も1か月程度有する。

「成果の活用面・留意点〕

- 1 県内では、べと病レース8及びレース10の発生が確認されており、選定した品種の栽培が可能である。但し、「SC5-050」にはレース10の抵抗性はないので留意する(表2)。
- 2 栽培用種子は、「MSS-1218」は 'ブレード Plus'の名称で平成 31 年から販売される予定。「NSP-105」は、 'スタンドアップ 13'の名称で平成 30 年秋から販売される予定。「SC5-050」は、 'ゴードン'の名称で秋から販売される予定。「TSP-526」は '福兵衛'の名称で販売中。
- 3 排水性が低いと成育遅延、成育不良が生じるため、深耕、明渠の設置等排水性の向上に努める。

[具体的データ]

表1 審査会上位入賞品種・系統の一株重及び最大葉長の推移 *

品種•系統名	一株重(g/株)								最大葉長(cm)								
	12/11	c.v.	12/22	c.v.	1/9	c.v.	1/29	c.v.	12/11	c.v.	12/22	c.v.	1/9	c.v.	1/29	c.v.	
MSS-1218	22.4	13.7	27.6	21.3	38.0	32.2	49.1	27.5	26.3	18.1	28.9	7.7	30.2	9.6	31.5	6.7	
NSP-105	22.5	14.5	24.3	24.5	31.6	32.3	51.8	35.0	24.3	4.3	24.2	7.2	26.6	9.5	27.9	8.9	
早生グローリー	27.2	20.1	28.8	31.6	32.5	27.5	48.5	42.6	29.7	6.8	28.8	12.3	29.4	11.5	30.0	12.1	
SC5-050	28.3	14.9	35.1	22.8	46.1	38.2	45.8	39.6	24.4	3.4	25.1	8.0	26.6	10.5	25.9	8.3	
スナイパー	22.3	11.8	27.6	29.2	37.1	29.3	51.2	28.9	23.8	4.4	26.0	6.5	26.5	9.4	28.2	9.3	
TSP-526	23.7	19.9	28.0	32.5	40.3	31.7	50.2	34.6	23.6	9.4	24.5	14.5	25.5	10.3	26.9	9.9	
クロノス(対照品種)	26.1	23.6	31.2	24.9	36.7	32.1	61.6	34.6	27.0	8.0	28.5	6.2	29.3	8.7	31.6	3.5	

z:調査株は、12 月 11 日は審査会で A 区及び B 区から収穫した 20 株の内、それぞれ草丈が $8\sim12$ 番目に大きい 5 株 を供試し、12 月 22 日以降は、各品種・系統で A 区及び B 区から 5 株ずつ収穫して供試した (n=10)

表 2 収穫物調査 2

品種・系統名	葉枚数		一株重		最大葉長		最大葉身長		最大葉柄長		最大葉幅		葉色		べと病
	(枚/株)	c.v.	(g/株)	c.v.	(cm)	c.v.	(cm)	c.v.	(cm)	c.v.	(cm)	c.v.	(SPAD)	c.v.	抵抗性 ^y
MSS-1218	10.2	9.0	22.4	13.7	26.3	18.1	11.3	37.6	15.0	9.4	8.0	11.3	55.5	3.9	R1~13,15
NSP-105	10.3	9.2	22.5	14.5	24.3	4.3	12.2	7.3	12.1	10.8	7.5	10.7	61.4	4.6	R1~13
早生グローリー	9.4	12.5	27.2	20.1	29.7	6.8	14.2	9.9	15.5	8.2	9.4	14.3	56.5	7.2	R1~11
SC5-050	11.2	15.1	28.3	14.9	24.4	3.4	12.1	7.5	12.3	5.2	7.4	10.7	55.5	6.7	R1~9,11~15
スナイパー	9.7	10.9	22.3	11.8	23.8	4.4	12.7	10.2	11.1	7.5	7.9	6.5	57.7	4.3	R1~11,13,15
TSP-526	9.6	10.1	23.7	19.9	23.6	9.4	12.1	10.8	11.5	10.2	8.5	14.9	58.7	4.6	R1~12,14,15
クロノス(対照品種)	9.4	12.5	26.1	23.6	27.0	8.0	13.5	9.7	13.6	8.1	10.3	10.3	56.6	5.7	R1~7,9,11,13,15

z: 収穫物調査は、平成 29 年 12 月 11 日に審査会で A 区及び B 区から収穫した 20 株の内、それぞれ草丈が $8\sim12$ 番目に大きい 5 株を供試して行った (n=10) y: 各社からの提供データ



図1 'MSS-1218'の外観(平成 29 年 12 月 11 日撮影) 白線は 20cm

[資料名] 平成29年度試験研究成績書(野菜)

[研究課題名] 秋まき冬どりホウレンソウの品種比較試験

[研究期間] 平成29年度

[研究者担当名] 小泉明嗣

[協力・分担関係] (一社)日本種苗協会